



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社フーバーブレイン 上場取引所 東  
コード番号 3927 URL <https://www.fuva-brain.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 興水 英行  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 植村 浩之 TEL 03-5210-3061  
配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,090	41.3	194	-	107	-	88	-	20	-
2024年3月期第3四半期	2,187	34.5	△5	-	△25	-	△15	-	△35	-

(注) 1. 包括利益 2025年3月期第3四半期 45百万円 (-%) 2024年3月期第3四半期 △32百万円 (-%)

2. 調整後営業利益=営業利益+M&Aにより生じた無形資産の償却費用及び取引費用+株式報酬費用+その他一時的費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	3.96	3.94
2024年3月期第3四半期	△6.81	-

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,669	1,629	25.4
2024年3月期	4,352	1,375	30.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,441百万円 2024年3月期 1,328百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		調整後営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	4,200	36.6	200	296.5
	～ 4,400	～ 43.1	～ 300	～ 494.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) 株式会社ARPEGGIO、イチアール株式会社

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更の注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	5,604,200株	2024年3月期	5,600,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	259,807株	2024年3月期	396,262株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	5,253,232株	2024年3月期3Q	5,237,941株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2025年3月期の連結業績予想について)

連結業績予想については、2024年11月14日付公表「2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）は、2026年3月期に調整後連結営業利益5億円達成を業績目標に掲げ、積極的・戦略的なM&Aを実行し、ワンストップですべてのセキュリティソリューションを提供できる「セキュリティソリューションプラットフォーム」を有する、「ITエンジニア集団」を構築することを事業方針とし、「ITツール事業」及び「ITサービス事業」を展開しております。

当第3四半期連結累計期間において、「ITツール事業」では、基盤事業の一つであるセキュリティ製品群の販売実績は概ね計画どおりに進捗し、同事業の成長事業であるセキュリティ&ネットワークaaS製品「Cato SASE Cloud」では、販売パートナーとともに、順調に受注実績を積み重ねており、前年同期比72.1%増と成長を続けております。

2024年1月に国内総代理店として取り扱いを開始したNDR(Network Detection and Response)ソリューション製品「Network Blackbox」では、提供元である株式会社クラウドマイナーージャパン（以下、「クラウドマイナーージャパン」という。）と共に「Network Blackbox」によるセキュリティ診断サービスを開始し、地方自治体で採用されました。「Cato SASE Cloud」同様、当社グループの新たな成長事業となるよう、クラウドマイナーージャパンと共に取り組んでまいります。

「ITツール事業」2つ目の成長事業である働き方改革製品「Eye “247” Work Smart Cloud」については、着実に売上高を積み上げております。「ヒトセキュリティ」コンセプトの新たな機能追加に着手し、付加価値向上による継続率向上及び導入企業増加に取り組んでまいります。生産性向上や働き方改革支援と並行して、内部不正対策切り口のアプローチにより、大企業からの問い合わせも増加しております。

「ITサービス事業」においては、GHインテグレーション株式会社及び2024年2月に子会社化した株式会社CONVICTIONに続き、2024年9月30日付で、IT人材育成に強みをもつ株式会社ARPEGGIOの株式を取得し、2024年10月15日付でフリーランスのIT人材事業も手掛けるイチアール株式会社（以下、「イチアール」という。）の株式を取得し、両社を新たに子会社とし、当社グループの業績に貢献しております。

採用支援・人材紹介を提供する連結子会社株式会社アド・トップにおいては、前連結会計年度における黒字体質への転換をそのままに、利益貢献を実現しております。

「ITツール事業」及び「ITサービス事業」のほか、2023年7月に設立した投資専門子会社フーバー・インベストメント株式会社では、継続して当社グループの成長に貢献しうる企業の調査・検討に加え、企業価値向上によるキャピタルゲインの獲得が見込める企業への純投資を積極的に行ってまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,090,122千円（前年同期比41.3%増）となりました。売上構成の変化による粗利率の低下、子会社取得に伴う一時的費用があるものの、コストの適正化を継続し、営業利益107,523千円（前年同期は営業損失25,855千円）となりました。経常損益は、助成金収入18,147千円を計上する一方、外貨建債権債務等に係る為替差損10,730千円及び持分法による投資損失23,468千円を計上したことにより、経常利益88,685千円（前年同期は経常損失15,182千円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、法人税等合計42,731千円、非支配株主に帰属する四半期純利益25,118千円により、親会社株主に帰属する四半期純利益20,835千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失35,681千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (ITツール事業)

当第3四半期連結累計期間の売上高は1,733,460千円（前年同期比37.2%増）、セグメント利益は170,101千円（前年同期比81.2%増）となりました。

#### (ITサービス事業)

当第3四半期連結累計期間の売上高は1,356,661千円（前年同期比46.9%増）、セグメント利益は190,267千円（前年同期比118.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計の額は、前連結会計年度末に比べ1,317,804千円増加し、5,669,955千円となりました。これは主に、現金及び預金が100,510千円、営業投資有価証券が112,917千円、前払費用が310,709千円、のれんが308,331千円及び長期前払費用が279,258千円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計の額は、前連結会計年度末に比べ1,063,735千円増加し、4,040,620千円となりました。これは主に、前受金が356,204千円、長期借入金が252,575千円及び長期前受金が222,567千円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計の額は、前連結会計年度末に比べ254,069千円増加し、1,629,334千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益20,835千円を計上し、自己株式の処分による自己株式処分差益等により資本剰余金が54,746千円増加し、自己株式が37,936千円減少したことに加えイチアールの子会社化等により非支配株主持分が140,790千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年11月14日付公表「2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,403,999	1,504,509
受取手形及び売掛金	343,837	429,792
営業投資有価証券	30,000	142,917
原材料及び貯蔵品	29,610	93,833
短期貸付金	50,000	50,120
前払費用	720,691	1,031,400
その他	7,096	52,032
貸倒引当金	△905	△864
流動資産合計	2,584,328	3,303,741
固定資産		
有形固定資産	21,119	27,045
無形固定資産		
のれん	246,029	554,360
その他	13,393	13,435
無形固定資産合計	259,422	567,795
投資その他の資産		
長期前払費用	1,181,699	1,460,958
その他	305,581	310,414
投資その他の資産合計	1,487,280	1,771,372
固定資産合計	1,767,822	2,366,213
資産合計	4,352,150	5,669,955

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	143,571	171,685
1年内返済予定の長期借入金	19,500	90,516
前受金	929,038	1,285,242
未払法人税等	11,954	47,565
引当金	6,090	19,820
その他	210,011	250,832
流動負債合計	1,320,165	1,865,661
固定負債		
長期借入金	48,000	300,575
退職給付に係る負債	34,849	27,963
資産除去債務	20,397	20,470
長期前受金	1,517,772	1,740,340
その他	35,699	85,609
固定負債合計	1,656,719	2,174,958
負債合計	2,976,885	4,040,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	796,631	796,881
資本剰余金	594,840	649,586
利益剰余金	39,206	60,042
自己株式	△110,218	△72,281
株主資本合計	1,320,459	1,434,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,350	6,709
繰延ヘッジ損益	1,752	538
その他の包括利益累計額合計	8,103	7,248
新株予約権	10,025	10,390
非支配株主持分	36,676	177,467
純資産合計	1,375,265	1,629,334
負債純資産合計	4,352,150	5,669,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,187,251	3,090,122
売上原価	1,463,539	2,135,371
売上総利益	723,711	954,750
販売費及び一般管理費	749,567	847,227
営業利益又は営業損失(△)	△25,855	107,523
営業外収益		
受取利息	12	1,211
為替差益	12,223	-
助成金収入	1,831	18,147
その他	328	1,954
営業外収益合計	14,396	21,313
営業外費用		
支払利息	147	1,514
為替差損	-	10,730
自己株式取得費用	2,133	-
創立費償却	857	-
持分法による投資損失	135	23,468
その他	450	4,438
営業外費用合計	3,723	40,151
経常利益又は経常損失(△)	△15,182	88,685
特別利益		
固定資産売却益	11	-
新株予約権戻入益	188	-
特別利益合計	199	-
特別損失		
固定資産売却損	187	-
特別退職金	5,636	-
特別損失合計	5,824	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20,807	88,685
法人税、住民税及び事業税	11,301	44,759
法人税等調整額	2,030	△2,028
法人税等合計	13,331	42,731
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,138	45,954
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,543	25,118
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△35,681	20,835

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△34,138	45,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,538	293
繰延ヘッジ損益	△306	△1,214
その他の包括利益合計	1,231	△920
四半期包括利益	△32,906	45,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,487	19,980
非支配株主に係る四半期包括利益	1,580	25,053

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更の注記)

## 1. 連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結累計期間において、株式会社ARPEGGIO及びイチアール株式会社の株式を取得し、子会社としたことにより、2社を連結の範囲に含めております。

## 2. 持分法適用の範囲の重要な変更

当第3四半期連結累計期間において、株式会社クワッドマイナーージャパンの株式を取得し、同社を持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	10,553千円	10,290千円
のれんの償却額	17,719	30,697

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ITツール事業	ITサービス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,263,497	923,754	2,187,251	-	2,187,251	-	2,187,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	252	38,023	38,275	1,800	40,075	△40,075	-
計	1,263,749	961,778	2,225,527	1,800	2,227,327	△40,075	2,187,251
セグメント利益	93,876	87,024	180,901	930	181,831	△207,687	△25,855

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない投資事業であります。

2. セグメント利益の調整額△207,687千円には、のれんの償却額△12,788千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△194,898千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ITツール事業	ITサービス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,733,460	1,356,661	3,090,122	-	3,090,122	-	3,090,122
セグメント間の内部売上高又は振替高	148	16,802	16,951	2,700	19,651	△19,651	-
計	1,733,609	1,373,463	3,107,073	2,700	3,109,773	△19,651	3,090,122
セグメント利益	170,101	190,267	360,368	546	360,914	△253,391	107,523

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない投資事業であります。

2. セグメント利益の調整額△253,391千円には、のれんの償却額△12,788千円、一時的に発生する子会社取得関連費用△53,187千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△187,414千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

（子会社の取得による資産の著しい増加）

当第3四半期連結会計期間において、イチアール株式会社を連結の範囲に含めたことに伴い、ITサービス事業の資産が、前連結会計年度末日に比べ581,390千円増加しております。なお、当第3四半期連結会計期間末においては、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

当第3四半期連結会計期間において、イチアール株式会社を連結の範囲に含めたことに伴い、ITサービス事業の資産として、のれんが246,668千円増加しております。なお、当第3四半期連結会計期間末においては、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。